

2019語りべ交流会inかづの  
参加者の皆さまへ  
2019.11.29

## 田舎暮らしの魅力発信 ～地域資源の創造から地域内外のつながり構築へ～



NPO法人かづのclassy  
木村芳兼

Copyright © NPO法人かづのclassy

1

## わたくしについて



1978年生まれ、神奈川県出身。  
文化服装学院服飾専門課程服装科卒業。  
秋田県鹿角市へ移住し、地域おこし協力隊・  
鹿角市移住コンシェルジュに着任。  
協力隊時代にNPO法人かづのclassyを立ち上げ、移  
住希望者と地域を結び支える活動を続ける。  
編集・デザインのサポートをする「月と山社」を開業。  
社会福祉法人愛生会に本部CCOとして  
ブランディングを担当し「新しい福祉のあり方」に挑戦  
している。

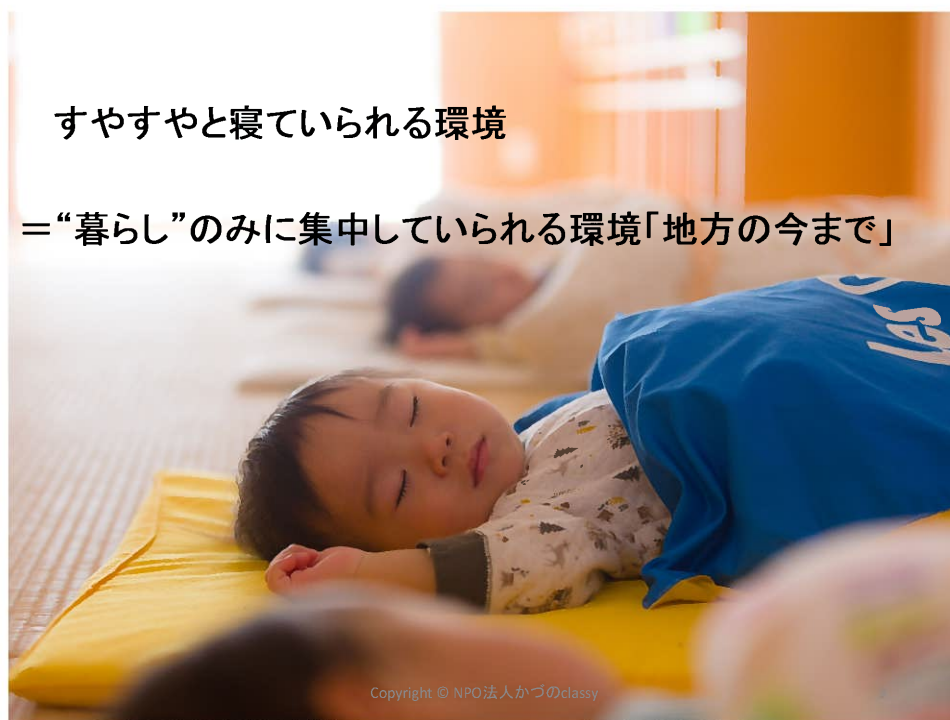
NPO法人かづのclassy理事長

社会福祉法人愛生会 法人本部CCO

月と山社

Copyright © NPO法人かづのclassy

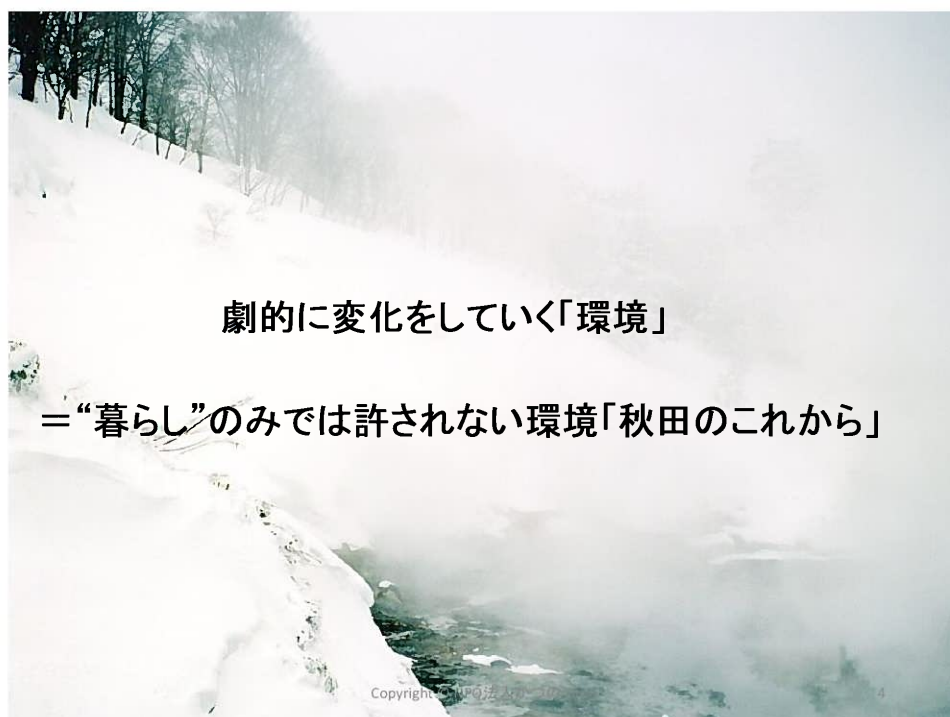
2



すやすやと寝ていられる環境

=“暮らし”のみに集中していられる環境「地方の今まで」

Copyright © NPO法人かつのclassy



劇的に変化をしていく「環境」

=“暮らし”のみでは許されない環境「秋田のこれから」

Copyright © NPO法人かつのclassy

## パラダイムシフト(考え方や価値観の転換)が起こった



- Instagramの投稿がきっかけ
- 「ドラゴンアイ」と名付けられ 世界中から人が訪れるようになった  
=これからもパラダイムシフトは起こる

Copyright © NPO法人かづのclassy

5

## かづのclassyを取り巻く「環境」

### ■パラダイムシフト

- 地域の課題・ニーズを察知し、自ら事業・マーケットを創造する必要性  
⇒ 社会としても、法人としてもその価値を発信する
- 人口減少、需要減少、人手不足  
“普通に暮らすこと”が困難となる
- 拠点、暮らしを定義できない  
何をもちて「地域」というのか  
⇒ 既成概念にとらわれない、変容のあり方

Copyright © NPO法人かづのclassy

6

・わたしたち(classy)の取り組みについて



「鹿角がもつ資源を地域内外へ伝えよう」

Copyright © NPO法人かつのclassy

7



Copyright © NPO法人かつのclassy

8



「毛馬内マルシェ」  
 商店街の伝統 <冬支度祭り>  
 に相乗りさせていただく



Copyright © NPO法人かづのclassy

9

## 地域への「お困りごと」資源の開放＝互助



運営者  
 ・運営面の課題

classy  
 ・学び、暮らしの価値

## 出会いを地域に還元する

Copyright © NPO法人かづのclassy

10





Akita  
**秋田篇**  
鹿角市

Copyright © NPO法人かづのclassy

11

地域への「お困りごと」資源の開放＝新しい出会い



農業者  
・収穫期の課題  
  
地域住民  
・マンパワー

資源を地域に還元する

Copyright © NPO法人かづのclassy

12



場をひらき、間口を広げる(=私たちを知っていただく)

Copyright © NPO法人かつのclassy

13



場をひらき、間口を広げる(=私たちを知っていただく)

Copyright © NPO法人かつのclassy

14

## 地域で暮らすためのサポート

### ■「鹿角ライフ促進班」・「NPO法人かづのclassy」

秋田に住むためのプロセスを熱狂的にサポート  
 せっかくだから住むのだから、暮らしが楽しくないとモッタイナイ  
 「やりたいこと」「気になること」に応じて、地域をつなぎます  
 ・各種助成制度の利用など



### ■「鹿角家」

例えば、繁忙期の人材不足や後方支援が必要な場合に首都圏の鹿角家  
 家族にサポートしていただく仕組みづくり  
 ・「関わり代」のマッチングコーディネーター

Copyright © NPO法人かづのclassy

15

## 地方にはいろいろな可能性と暮らしがある



Copyright © NPO法人かづのclassy

16



## かづのの資源を地域に開放する

### ■つながりのある地域資源の外だし

- ・つながりを活かしあい「ひと・もの・こと・ば・えん」を、さらにつなげていく→そういった変容性を地域は持っている。
- ・風のひと(理想)、土のひと(そこにあるもの)  
⇒無限の可能性

理想と現実を限定せず、「文化の多様性」を尊重する

本日はご清聴ありがとうございました

[kaduno.classy@gmail.com](mailto:kaduno.classy@gmail.com)